



東京臨海ロータリークラブ
東京臨海北斗ロータリー衛星クラブ



クラブ会長ターゲット
「ロータリーに気づいて
活用していこう！」
"Be aware of Rotary and
take advantage of it."
2023-2024年度
東京臨海ロータリークラブ会長
酒井 教 吉



国際ロータリーテーマ
「世界に希望を生み出そう」
"CREATE HOPE in the WORLD"
2023-2024年度
国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー



衛星クラブ議長ターゲット
「心を一つに協同したクラブ活動を」
"Cooperative club activities
with one heart"
2023-2024年度
東京臨海北斗ロータリー衛星クラブ議長
大 貫 翔 吾

2024年4月24日

東京臨海 RC 【第1311回例会】
東京臨海北斗 RSC 【第119回例会】

東京臨海RC

創 立：1994年8月8日
会 長：酒 井 教 吉
副 会 長：井 上 晴 貴
幹 事：柴 田 剛
プログラム
構成委員長：田 中 紘 太
(会報担当)

東京臨海北斗RSC

創 立：2020年12月18日
議 長：大 貫 翔 吾
副 議 長：樋 口 義 之
幹 事：笹 島 弘 隆

4月24日の卓話

「MLB裏話」
元イチローパーソナルコーディネーター
合田秀雄様

5月8日の卓話

「365日子ども食堂から広げる！
みんなで子どもを育てる環境とSDGs活動」
NPO法人らいおんはーと
子ども食堂コーディネーター
佐藤すずみ様

《東分区江戸川グループ合同例会報告》

2024年4月19日(金) 12:30~14:40
東武ホテルレバント東京4階「錦の間」

東京江戸川RC・東京東江戸川RC・
東京臨海RC 第1310回例会
東京臨海北斗RSC第118回例会
東京江戸川中央RC・東京臨海東RC・
東京臨海西RC・東京臨海南RC

司会：ホストクラブ 東京臨海西 RC
岸哲也 SAA 委員長

■点鐘：各クラブ会長



■ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」



■参加クラブ紹介・米山奨学生紹介・
青少年交換留学生紹介・ビジター紹介



■会長報告
■幹事報告
■各クラブ出席状況報告：柴田幹事
・東京臨海 RC
会員数：48名
出 席：24名（例会場：24名 ZOOM：0名）

欠席：24名
 出席率：51.06%
 ・東京臨海北斗RSC
 会員数：27名
 出席：8名（例会場：8名 ZOOM：0名）
 欠席：19名
 出席率：29.63%

■ニコニコBOX報告：今委員



【東京臨海RC】

(ご意向) 上野精養軒で「桜を観る会」で大変お世話になりました。：海老沼孝二様（東京江北RC）

(ご意向) 本日の東分区江戸川グループ合同例会、宜しく願い致します。：酒井会長、井上副会長、柴田幹事、佐藤会員、寺田会員、坂根会員、坂本健太郎会員、村社会員、入澤会員、工藤会員、小松会員、斉藤会員、本多会員、秋田会員、萩原会員、伊佐会員、山田晃久会員、佐久間会員、荒井会員、大澤会員、大西会員、尾身会員、伊藤会員、今会員

東京臨海RC

【23件 53,000円 今年度累計 1,354,000円】

【東京臨海北斗RSC】

(ご意向) 本日の東分区江戸川グループ合同例会、宜しく願い致します。：笹島会員、栗山会員、濱田会員、橋本会員、吉成会員、藤中会員、沓澤会員、斉藤会員（東京臨海RC）

東京臨海北斗RSC

【8件 9,000円 今年度累計 267,000円】

■アトラクション 東分区ロータリーバンド



■例会再開 司会：西野充英分区幹事

■ガバナー補佐活動報告：栗山義広ガバナー補佐

■3月までの振り返りと奉仕活動について：各クラブ会長

■クラブビジョンと行動計画の趣旨説明

■クラブビジョンと行動計画の発表：各クラブ会長

■講評：栗山義広ガバナー補佐



■次年度ガバナー補佐 山田太熙様（東京江戸川中央RC）紹介

■閉会の言葉：東京臨海西RC 継岩憲二副会長

■点鐘：各クラブ会長



青少年交換学生 田邊さくらさん マンスリーレポート（3月）

2つ目のホストファミリーとの時間もお別れとなつてしまい、1からまた新しい環境に慣れるのには時間がかかっていますが、新しいホストファミリーとも4人兄弟と楽しく賑やかに過ごしております。そして毎日小さな妹と弟に癒されています。

ホストシスターはびっくりすることに同じお誕生日で6歳になったばかりで、一緒にトランポリンをしたり、おもちゃで遊んだり、ドイツ語でキッズ番組(テレビ)を見たり、ドイツ語をホストシスターから学ぶこともあり、とても楽しいです。

お家は学校へ自転車で通える距離にあり、自転車で通っております。同い年のホストシスターとは学校では同じクラスのため、一緒に登下校しておりますが、ホストチェンジしてから1週間程たった日に学校の授業後コーラスの活動がありホストシスターと別々で帰らなければならない日があり、自転車の鍵の番号が分からなくなってしまい、お家まで1時間半かけて自転車を持ち上げて帰宅した日もありました。運んでいる最中は恥ずかしかったですが、すれ違う方々が声をかけてくださり、心配してくださり、今では素敵な思い出です。

週末には台湾からのインバウンドのお誕生日をインバウンドとお祝いしました。台湾のお鍋を一緒に作りました。インバウンドの仲間に会えた時はなんだかほっとしました。

平日の夜には学校のお友達と念願のHenry Moodieのコンサートにも行くことができました。ケルンでの開催だったため地区外でしたが、カウンセラーとホストファミリーが許可してくださったため行くことができました。とても嬉しかったです。同じ週にはドイツで生まれ育ち、ご両親は中国の、学校のお友達のお家に伺い、お友達の家族と一緒に夜ごはんをいただきました。久しぶりにふっくらしたお米とお魚をいただき、幸せでした。また、お友達とは一緒にキーホルダーやアクセサリーを作ったりし、とても楽しかったです。

イースターホリデーが始まる1週間前から3週間のヨーロッパツアーが始まりました。前回のドイツツアーより多くの地区が集まり、60人ほどのインバウンドと共に旅をすることができました。

Heidelberg - Luxemburg - Paris - Bordeaux - Madrid - Barcelona - Nizza - Monaco - Pisa - San Gimignano - Siena - Rom - Verona - Venedig - Wien - Frankfurt.

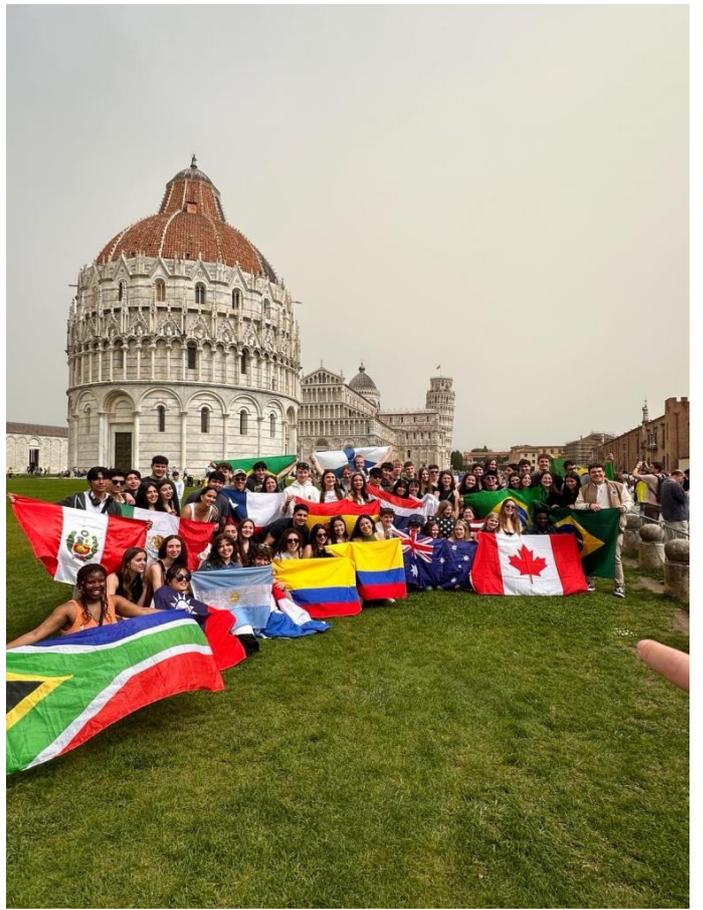
と旅しました。一生忘れられない素敵な思い出を一緒に作り上げてくださったロータリアン、ローテックス、インバウンドの皆に感謝をする日々でした。ドイツとはまた違った建築物や空間、その国、地域の雰囲気、環境を肌で感じることができ、とても幸せな3週間でした。

ドイツに帰国したときの不思議と故郷に帰ってきたような感覚にはとても驚くとともに、どれだけドイツが大好きで、自分の人生の中で既にもう一つの母国とな

りつつあるのだなあと感じました。

2つ目のホストファミリーとは一緒にテレビでニュースを見ることが多かったため、戦争を意識することは少しありました。今のホストファミリーでは兄弟がまだ小さくニュースは怖がってしまうため、自分のお部屋で見るようにしています。そのため家族内で話したり触れることはほとんどありません。学校では DaZ (Deutsch als Zweite Sprache) というドイツ語を第二言語としている生徒が受けているドイツ語の授業があり、そのクラスにはウクライナから来た生徒がほとんどのため個人的には無意識に戦争のことは毎日どこかでは意識しているのではないかなと思っております。ただ友達との会話の中で戦争のことを言葉にすることはほとんどありません。





当クラブ例会変更
2024年5月1日（水） 休会